

■ 大即信明教授学位論文

学士	1973 年度	PC ロッドを用いた合成梁の力学的特性に関する基礎的研究
修士	1975 年度	コンクリート材料の内部欠陥と引張強度特性
博士	1986 年度	海洋環境におけるコンクリート中の鉄筋の腐食に関する研究

■ 卒業生の人数

卒業生総数： 144 名（うち、日本人 119 名、留学生 25 名）
 博士号取得者： 25 名
 修士号取得者： 83 名
 学士号取得者： 91 名

■ 卒業生の学位論文リスト

卒業年度	学位	氏名	題目
昭和 63 年 (1988 年)	修士	佐伯 竜彦	コンクリートの中性化の機構解明と進行予測
		染谷 健司	セメント硬化体中における塩素イオンの固定化機構と浸透性状
	学士	安達 孝行	二軸応力下にある鉄筋コンクリート板要素の構成則
		中下 兼次	硬化したコンクリート中における塩素イオン量の測定に関する研究
		丸山 修	アルカリ骨材反応抑制に及ぼすフライアッシュの影響
平成元年 (1989 年)	博士	Wee T.H	Presence of Chlorides in Hardened Cement Matrix Materials
	修士	曾我 寿孝	各種断面修復法を適用した鉄筋コンクリートはりの力学挙動とその評価
	学士	磯崎 智史	セメント硬化体中の鉄筋における分極曲線モデルの基礎的研究
		住吉 卓	コンクリート構造物の緑化による美観性の向上とその評価方法
平成 2 年 (1990 年)	修士	中下 兼次	海洋コンクリートの鋼材腐食に対する環境条件評価
	学士	浅野 永嗣	超音波によるコンクリート構造物の欠陥調査
		石井 裕二	コンクリート表層部の性状が汚れに与える影響
		下村 勝	CFRP の引張強度特性とそれを補強材したコンクリート梁の力学特性
		橋内 宏至	ひび割れ存在下の鉄筋の腐食に及ぼす各種因子の実験的検討
		松鶴 正則	土中構造物のマクロセル電流に影響を及ぼす因子の電気化学的検討
		山本 武志	海洋環境下におけるアルカリ骨材反応の機構とフライアッシュによる抑制効果

卒業年度	学位	氏名	題目
平成3年 (1991年)	修士	磯崎 智史	混和材を用いたセメント硬化体の中性化に関する研究
		住吉 卓	コンクリート構造物の汚れに影響を及ぼす要因とその評価方法
		松裏 寛	超音波によるコンクリートの打継目の評価に関する研究
	学士	今村 聡	超音波パルス反射法によるコンクリート打継ぎ目の剥離検出方法に関する基礎的研究
		遠藤 平	外部環境がコンクリートのアルカリ骨材反応による膨張メカニズムに及ぼす影響
		太田 篤	コンクリート打継目における中性化の進行に関する研究
		斉藤 隆	モルタルの自癒作用が内部に埋め込まれた鉄筋の塩化物腐食に及ぼす影響
		佐野 健一郎	コンクリート用混和材としてのシリカフェューム の特性
		二宮 阿弥子	表層部の保水性能がコンクリート構造物の汚れに及ぼす影響
		松浦 利之	シリカフェューム を混和したコンクリートの耐海水性に関する基礎的研究
平成4年 (1992年)	修士	北出 啓一郎	シリカフェューム の品質とその評価に関する研究
		橋内 宏至	海洋環境下におけるコンクリートのひびわれが内部鉄筋のマクロセル腐食に及ぼす影響
		前田 泰芳	超音波によるコンクリートの内部欠陥評価法に関する基礎的研究
		山本 武志	外的要因がコンクリートのアルカリ・シリカ反応におよぼす影響に関する研究
	学士	秋田 宏行	シリカフェューム の混和がアルカリ骨材反応に及ぼす影響
		参納 千夏男	セメント硬化体中における酸素拡散に及ぼす諸特性の検討
		永濱 淳	超音波の伝播特性に基づくコンクリートひびわれの定量化の基礎的研究
		水野 和彦	前処理によるシリカフェューム の分散の程度がセメント硬化体の強度に及ぼす影響
		山口 明伸	鉄筋コンクリート部材の脱塩および再不導態化に及ぼす通電の効果
		真鳥 喜博	高流動域におけるコンクリートの流動性評価に関する基礎的研究
平成5年 (1993年)	修士	遠藤 平	コンクリート中のイオンの通電泳動に関する研究
		松浦 利之	シリカフェューム によるコンクリートの高性能化に関する基礎的研究
	学士	網野 貴彦	鉄筋コンクリート部材の脱塩と再アルカリ化に関する基礎的研究
		中山 勇一	シリカフェューム のエージングがコンクリートの諸特性に及ぼす影響
		比良 章吾	非破壊試験法によるコンクリート打継目の剥離の進展過程の評価
		深津 有彦	AE法によるコンクリート部材の破壊進展形態の評価に関する研究
		藤田 淳	通電によるコンクリート内のイオンの移動挙動
		宮里 心一	コンクリートの打継目が鉄筋の腐食に及ぼす影響
		興良 祐司	水中不分離性コンクリートの高性能化に関する基礎的研究
平成6年 (1994年)	修士	川島 正史	非破壊試験法によるコンクリートのひび割れ評価
		水野 和彦	コンクリート用混和材のモルタルによる品質評価手法に関する研究
	学士	大谷 隆之	細骨材の粒形および粒度特性が各種混和材を用いたモルタルの品質に及ぼす影響
		黒坂 基	AE法によるコンクリートの破壊過程の評価に関する研究
		佐瀬 正光	通電によるコンクリート内のアルカリイオンの移動とアルカリ骨材反応抑制に関する研究

卒業年度	学位	氏名	題目
		澤井 賢	セメントの水和に及ぼす微粒子混和材と高性能 AE 減水剤の相互作用に関する研究
		柴田 常德	酸素透過性の相違が鉄筋コンクリートのマクロセル腐食に及ぼす影響
		藤倉 修一	各種イオンのコンクリート内部通電泳動に影響を及ぼす諸要因の検討
		船山 義之	粉体の粒度特性がモルタルのレオロジー性状に及ぼす影響に関する研究
平成 7 年 (1995 年)	博士	守分 敦郎	鉄筋コンクリート橋上部工の塩害に対する耐久性評価と維持管理に関する研究
		藤原 浩己	自己充填性を有する高流動コンクリートの特性に関する研究
	修士	網野 貴彦	鉄筋コンクリート部材における脱塩工法に関する実験的検討
		岩波 光保	非破壊試験によるコンクリートの材料劣化評価法に関する研究
		桐山 和晃	コンクリート中でのイオンの電気泳動および拡散と内部組織構造との関係
		宮里 心一	コンクリートの打継部における鉄筋のマクロセル腐食に関する研究
		矢崎 剛吉	非破壊試験による鋼・コンクリート合成構造の健全度に関する研究
		興良 祐司	高流動コンクリートの流動特性、特に鉄筋間通過性に関する研究
		Nathaniel Baniel Diola	Experimental Study on Interfacial Transition Zones in Reinforced Concrete
	学士	岡本 匡史	通電を施したセメント硬化体の電位分布と塩化物イオンの移動挙動の関係
		川上 太一郎	物理的・化学的側面から見たコンクリート中のイオンの移動メカニズムの解明
		武井 孝尚	高流動コンクリートの施工時性能評価に関する研究
		番匠谷 英司	フレッシュコンクリートの凝結-硬化時間の制御に関する基礎的研究
		松本 充生	サーモグラフィ法によるコンクリートのひび割れ評価に関する研究
渡瀬 博		電気化学的手法によるスターラップの腐食機構の検討	
平成 8 年 (1996 年)	修士	大谷 隆之	コンクリート中での塩化物イオンの拡散および電気泳動の相互関連性
		柴田 常德	曲げひび割れが鉄筋コンクリートのマクロセル腐食に及ぼす影響
		市沢 泰之	超速硬性セメントを用いた新旧コンクリート打継目の強度および耐久性に関する研究
		黒坂 基	鉄筋コンクリート梁のひび割れモニタリングにおける AE 法の適用に関する研究
	学士	小林 範俊	鉄筋とコンクリート界面の空隙形状に及ぼす鉄筋形状とコンクリートの品質の影響
		齋藤 隆弘	けい酸質微粉末の粒度と活性度がコンクリートの高性能化に及ぼす影響
		坂巻 直紀	スターラップの腐食機構に及ぼすひび割れの影響に関する基礎的検討
		塚原 絵万	超速硬性セメントを用いた新旧コンクリート打継目に関する研究
		富田 芳男	コンクリート内部の欠陥評価における超音波の周波数特性に関する研究
		平山 周一	鉄筋コンクリート部材のひび割れの電着によるリハビリテーションに関する基礎的検討
平成 9 年 (1997 年)	博士	久田 真	通電によるコンクリート中のイオンの移動に関する研究
		Tarek Uddin Md.	A Study on Corrosion of Plain and Deformed Steel Bars with Respect to Bar Orientation and Cracks in Concrete
	修士	鈴木 浩隆	曲げひび割れの発生したコンクリート梁内部における塩化物腐食に関する研究
		番匠谷 英司	電着による鉄筋コンクリート構造物のひび割れ閉塞と表面改質に関する基礎的研究
		松本 充生	非破壊的手法による連続繊維シート補強コンクリートの破壊過程の評価に関する研究

卒業年度	学位	氏名	題目	
		Kitti Wangwichit	Comparative Study on Concrete Containing Fly Ash from Thailand and Japan under Different Climatic Conditions	
	学士	木村 勇人	欠陥部がモルタル中鉄筋の塩化物によるマクロセル腐食の形態に及ぼす影響	
		原 法生	再生骨材の使用がコンクリート中における粗骨材とモルタル間の界面形成に及ぼす影響	
		皆川 浩	各種結合材を用いたモルタル中における塩化物イオンの拡散と電気泳動の相互関連性	
平成 10 年 (1998 年)	博士	岩波 光保	コンクリート中における弾性波伝播挙動とその劣化評価への適用に関する研究	
		修士	齋藤 隆弘	結合材の化学組成及び粒度がコンクリート中の骨材界面の遷移帯形成に及ぼす影響
			富田 芳男	衝撃弾性波の応答特性を利用したプレストレストコンクリートのグラウト充填評価
	学士	平山 周一	モルタルからの Ca 溶出およびそれに伴う変質の長期予測に関する基礎的研究	
		金 仁	打継目がコンクリート中鉄筋の中性化に伴う腐食の形態に及ぼす影響	
		西田 孝弘	鉄筋コンクリートの乾燥収縮ひび割れに対する電着による補修効果の実験的検討	
		松井 孝治	コンクリート中の遷移体に及ぼす練混ぜ・締固めの影響に関する基礎的研究	
平成 11 年 (1999 年)	博士	Nathaniel Baniel Diola	Formation and Modification of Interfacial Transition Zones in Concrete	
		柳 在碩	電着工法による陸上鉄筋コンクリート部材の機能回復に関する研究	
	修士	木村 勇人	欠陥部がコンクリート中鉄筋の塩害および中性化による腐食に及ぼす影響	
		原 法生	コンクリートの物質透過性および強度特性に及ぼす再生骨材の影響	
		皆川 浩	100 年にわたるコンクリートのカルシウム溶出による変質の予測に関する基礎的研究	
	学士	鬼塚 良介	粗骨材の比重がコンクリートの界面性状、物質透過性および強度特性に及ぼす影響	
		小長井 彰祐	材料分離及び打継ぎ処理がコンクリート中鉄筋の腐食形成機構に及ぼす影響	
		Bouavieng Champaphanh	多孔質土木材料中のイオン移動現象およびそれに伴う材料物性の変化	
平成 12 年 (2000 年)	修士	Wanchai Yodsudjai	Experimental Study on ITZ and Uniformity of Concrete with Different Mixing Methods	
		西田 孝弘	劣化した陸上鉄筋コンクリート部材のひび割れ補修に対する電着工法の適用	
		松井 孝治	コンクリート中微小領域の曲げ強度および弾性係数測定方法の開発	
	学士	石橋 亜希子	電着工法を用いた地中鉄筋コンクリート部材のひび割れ補修に関する基礎的研究	
		Bani Mat Wajib	コンクリートのコールドジョイント部に生じる中性化及び塩害による鉄筋腐食の形態と速度に関する研究	
浜本 純平	サーモグラフィを用いたトンネルコンクリート表層部崩落可能性評価に関する基礎的研究			
平成 13 年 (2001 年)	博士	宮里 心一	鉄筋コンクリートの欠陥部に生じる塩害および中性化によるマクロセル腐食に関する研究	
		修士	小長井 彰祐	コールドジョイントに伴うコンクリート部材中鉄筋の腐食速度とその抑制方法
	鬼塚 良介		環太平洋地域の低品質粗骨材を用いたコンクリートの強度および物質透過性に関する研究	
	丸山 真一		温度および湿度がコンクリート中鉄筋の中性化腐食速度に及ぼす影響	
	学士	山根 洋之	コンクリート中微小領域における引張強度および圧縮強度の定量的評価	
		陳 清漢	海洋粘土中鉄筋コンクリート杭に生じたひび割れ補修に対する電着工法の適用可能性	
平成 14 年	博士	皆川 浩	塩害またはカルシウム溶脱に関するコンクリート中のイオン移動評価と劣化予測手法	

卒業年度	学位	氏名	題目
2002年	修士	Bouavieng Champaphanh	セメント系改良地盤からの Ca 溶脱およびそれに伴う物性変化に関する予測手法の提案
		浜本 純平	材料分離の影響を受けたコンクリート中での鉄筋腐食速度の温度依存性
	学士	田中 大	セメント系改良地盤の配合が Ca 溶脱に伴う物性変化に与える影響
		陳 旭	ブリーディングが鉄筋コンクリート中微小領域の強度および物質透過性に及ぼす影響
平成15年 (2003年)	博士	Wanchai Yodsudjai	Evaluation of Strength and Chloride Ion Diffusivity of Minute Regions in Concrete Using Newly Developed Methods
		荒井 健	廃棄物最終処分場に敷設された遮水シートの電氣的漏水検知システムに関する研究
	修士	陳 清漢	電着工法を適用した鉄筋コンクリートの耐久性に関する研究
		丸山 真一	中性化によるコンクリート中鉄筋の腐食に及ぼす温度およびセメントの影響
		山根 洋之	粗骨材-モルタル間の境界相を考慮した鉄筋コンクリートの耐久性予測手法の提案
	学士	河合 慶有	鉄筋コンクリートでの電気化学的補修工法の電流分布に及ぼす諸要因に関する基礎的研究
		宋 暘	コンクリート中の水平鉄筋下部の空隙が塩化物イオンによる腐食に及ぼす影響
平成16年 (2004年)	博士	横関 康祐	コンクリートからの成分溶出を対象とした千年レベルの長期耐久性設計に関する研究
	修士	浮島 文香	25年間海洋環境に暴露したコンクリート中鉄筋の腐食に及ぼす打継ぎ処理方法の影響
		田中 大	Fundamental Study on Deterioration of Treated Soil Improved by Deep Mixing Method
		陳 旭	骨材周囲の境界相がコンクリートの Cl 拡散係数に与える影響に関する実験的研究
		中島 活哉	塩害と ASR を同時に受けた鉄筋コンクリートの劣化進行速度に関する基礎的研究
		Rawee Payothornsiri	Fundamental Study of Electrochemical Technique Applied to Concrete Affected by Alkali-Silica Reaction
	学士	橋本 勝文	改良地盤からの Ca 溶脱に対する電気化学的促進試験の適用に関する基礎的研究
平成17年 (2005年)	博士	西田 孝弘	Influence of Temperature on Deterioration Process of Reinforced Concrete Members Due to Steel Corrosion
		Melito A. Baccay	Influence of Construction Defects on the Corrosion Behavior of Steel in Concrete Exposed to Carbonation and Chloride Attack
	修士	河合 慶有	塩害劣化した鉄筋コンクリート部材に対する適切な電気防食設計手法の提案
		宋 暘	R C 部材中の塩化物イオンと水平鉄筋周りの境界相が鉄筋腐食に及ぼす影響
	学士	鈴木 一平	電着工法によるひび割れ閉塞によるメカニズムおよび改善に関する基礎的研究
平成18年 (2006年)	修士	木村 智成	海洋環境下における鉄鋼スラグ水和固化体の有筋部材への適用に関する研究
		橋本 勝文	セメント系改良地盤から Ca 溶脱に伴う強度低下に関する長期予測
		Aung Kyaw Min	A Study on Corrosion of Paint-Coated Steel with Defects in Marine Environment
	学士	秋山 仁志	電着及び脱塩の組み合わせによるひび割れ閉塞及び塩化物イオンの除去に関する実験的検討
平成19年 (2007年)	博士	浮島 文香	海洋環境における水平打継目を有するコンクリート中鉄筋の腐食およびその対策に関する実験的検討
	修士	鈴木 一平	鉄鋼スラグ水和固化体の水和反応に関する基礎的研究
		松土 真也	電氣的促進法を用いたセメント系材料の Ca 溶脱特性

卒業年度	学位	氏名	題目
	学士	内田 雄久	混合セメントにおける温度依存性を考慮した強度予測に関する基礎的研究
		下峠 康宏	コンクリート中鉄筋および塗装鋼板の腐食に初期欠陥が及ぼす影響
平成 20 年 (2008 年)	博士	Wattanachat Pitiwat	Influence of Aggregates, Mix Proportions, Mineral Admixtures and Curing Conditions on the Chloride Ion Diffusivity of Concrete Considering the Properties of ITZ
		Marish Madlangbayan	Comparison of The Corrosion Behavior of Paint Coated Steel Plates and Steel Bars in Concrete Exposed in Japan and Philippine Marine Environment
	修士	木村 祥平	前養生期間が高炉セメント硬化体の塩化物イオン浸透性におよぼす影響
		堀岡 昌代	γ -C2S の混和が高圧高温養生を用いたセメント系材料の塩化物イオン浸透性に及ぼす影響
	学士	古谷 大輔	練り混ぜ水として海水を利用した場合の高炉セメントの水和反応特性
平成 21 年 (2009 年)	博士	網野 貴彦	空間的位置を考慮した栈橋上部工の塩害劣化要因の定量評価と劣化予測に関する研究
		橋本 勝文	セメント系材料の Ca 溶脱に伴う長期耐久性に関する電気的促進試験の適用
	修士	George William Casing Hong	Corrosion Behavior of Stainless Steel in Concrete Exposed to Carbonation
		内田 雄久	高炉スラグ微粉末、石灰石微粉末、無水石膏を混和したセメント系材料の耐硫酸塩性におよぼす温度の影響
		小崎 堯史	海洋曝露した高炉セメントコンクリートの水和生成物、空隙構造及び塩化物浸透性状に関する研究
		湯本 達也	γ -C2S を混和しオートクレーブ養生したセメント系材料の耐久性評価
	学士	圓谷 百合子	二層打ちコンクリートパイルの製造方法及び境界面における諸物性の検討
		中尾 勇介	中性化したコンクリート中における鉄筋の腐食に及ぼすクロム添加率の影響
		野島 省吾	セメント系材料中の拡散現象に関する水銀圧入法を用いた空隙構造評
	平成 22 年 (2010 年)	博士	李 允燮
田所 裕			クロム系ステンレス鉄筋を用いるコンクリート構造物の耐久性向上技術に関する研究
修士		古谷 大輔	高炉セメントに対する海水練り・海水養生の影響
		張 正菊	高炉スラグ微粉末、石灰石微粉末および無水石膏を混和したセメント系材料の耐硫酸塩性
学士		神谷 悠	欠陥部を有する分割塗装被覆鋼材を用いたマクロセル腐食電流の測定
		三浦 大洋	高炉セメントを使用した供用中の実港湾コンクリート構造物における塩化物イオンの浸透性状
平成 23 年 (2011 年)	博士	Saphouvong Khamhou	Study on High Durability Concrete Pile Using γ -2CaO-SiO ₂ with Autoclave and Accelerated Carbonation Curing
	修士	Anita II Alvarez Odchimar	Influence of the Ions in Pore Solution and around the Steel Bar on Corrosion of Steel in BFS and FA Mortars
		Myint Thet Htoo	Comparison of Corrosion Behavior of Paint-coated Steel in Real Structures and Experimental Results in Marine Environment
		久保田 昌登	脱塩工法の有効性に及ぼす鋼材およびプレストレスに影響に関する実験的検討
		圓谷 百合子	オートクレーブ養生した OPC- γ -C2S-ケイ石微粉末系材料の耐硫酸性に関する研究
		福永 隆之	実焼却廃棄物を混和した OPC-BFS-石膏系材料の重金属固定に関する研究

卒業年度	学位	氏名	題目
平成 24 年 (2012 年)	学士	高木 哲史	フィリピンおよびラオスにおける鉄筋コンクリート構造物での中性化調査
		和田 賢治	欠陥部を有する塗装鋼板の腐食促進試験における温度および溶液の種類が腐食速度に及ぼす影響
	修士	安中 俊貴	欠陥部を有する塗装鋼板の海中部での腐食メカニズム及び影響要因の検討
		神谷 悠	促進試験と海洋暴露試験における塗装鋼板の劣化に及ぼす温度、酸素濃度、溶液の影響
		小原 弘毅	塩害及び中性化における海水練りコンクリートの寿命予測
	学士	國岡 大亮	電気化学的手法の組み合わせによる効率的な補修工法の提案および基礎的検討
平井 雄之		鉄筋コンクリートの電着工法に対する鉄およびアルミニウム陽極の適応	
永田 智大		練混ぜ水に海水を用いたモルタルの中性化現象及びステンレス鉄筋の腐食挙動	
平成 25 年 (2013 年)	修士	和田 賢治	干満帯直下における塗装鋼板腐食への影響因子の検討
		Moussa Garba Say Zoukanel	Effect of Curing Conditions and Reinforcing Bars Arrangement on the Corrosion of Steel in Concrete mixed with Seawater
	学士	易 成	塩害及び中性化におけるフライアッシュを用いた海水練り鉄筋コンクリートの寿命予測
		山本 周	給水養生装置の電気化学的補修工法への適用に関する研究
平成 26 年 (2014 年)	修士	志村 恭平	干満帯における電気防食を適用した欠陥を有する塗装鋼材の劣化に関する実験的検討
		永田 智大	長期間海洋環境で曝露された コンクリート中ステンレス鋼材の腐食抵抗性
	倉持 卓弥	40 年間海洋環境に曝露された梁供試体を用いたプレストレストコンクリートの耐久性評価	
平成 27 年 (2015 年) (予定)	学士	水間 綾子	32 年間海洋環境に曝露したモルタル中鉄筋の腐食に対する初期塩化物量及び水セメント比の影響
	博士	齋藤 淳	給水養生装置によるコンクリート部材の性能向上手法に関する研究
渡瀬 博		コア切込み法によるプレストレス推定に関する研究	
修士		易 成	塩害における日本及びフィリピンで産出されたフライアッシュを用いた海水練り鉄筋コンクリートの寿命予測
		山本 周	給水養生方法を用いた電気化学的補修工法における各種陽極材の適用に関する実験的検討
		志村 恭平	促進試験を用いた塗装鋼材およびモルタル被覆鋼材の海洋環境における寿命推定方法
吉田 祐麻		寒冷環境における海水練り水中不分離性コンクリートの施工性能と耐久性の検討	
学士	石原 和輝	各種イオンを含む養生水のコンクリートの物質透過性に及ぼす影響と給水養生工法への適用	
	橋詰 航季	海洋環境に暴露したモルタル中鉄筋の腐食に対する水セメント比、初期塩化物量及び塩素固定化材の影響	